

「JAPAN EXPO THAILAND 2022」開催

2022年1月21日～23日、バンコク中心街の大型ショッピングモール「セントラルワールド」で、日本をテーマとしたイベントとしてはアジア最大級の「JAPAN EXPO THAILAND 2022」が、2年振りに開催されました。食・旅行・エンタメ・サブカルチャー等、多様な日本文化を楽しむことができるイベントとして当地でも定着しており、今回が7回目の開催となりました。

◆ イベントの様子

新型コロナの影響で、出店ブース数は2020年開催時の約半数となりましたが、会場内の15のエリアでは、屋外ステージでの日本のアーティストのバーチャルライブや、屋外特設テントでの金魚すくい・たこ焼き等の屋台等、日本の様々なコンテンツが提供されました。

来場者数も前回の約54万人には及びませんが、日本のハロウィンを思わせるアニメのコスプレ姿の若者も多数集まったほか、多くの来場者で賑わっていました。

バンコクでは、友人や家族で連れ立って、こうしたイベントや展示会に行く頻度が日本よりも高いようです。SNSでの情報収集と発信が盛んなこと、定番のテーマパーク等が少ないこと等が理由と言われますが、企業の市場調査の場としても盛んに活用されています。



屋外特設テントの屋台エリア

◆ 宮城／山形の観光ブース

屋内エリアには、やはり例年よりは少ないものの、宮城・山形をはじめ日本各県の観光案内ブースがありました。東北は、タイには無い「雪」があることや、4月のタイの連休（ソンクラーン）の時期に桜が満開であること等から、旅行先として関心が高まっており、アフターコロナを見据えたPRが行われていました。

観光産業を大きな収入源としているタイでは、今回の「JAPAN EXPO」のように、来場者にワクチン接種証明の事前登録を求める等、コロナ対策に十分に配慮しながら、人が集まる機会を再開させるための取り組みが、徐々に広がっています。来年の「JAPAN EXPO」は、ゲストや参加企業がより多く集まり、日本との交流がより盛んになる機会となることを期待しています。



宮城／山形合同ブース

(タイ・バンコク駐在 新妻 孝則)

【お問合せ先】

七十七銀行 市場国際部 アジアビジネス支援室
TEL.022-211-9880

【Global Letter NEXT ホームページ】

その他の記事はこちらからご覧ください。

https://www.77bank.co.jp/kokusai/globalletter_next/



本紙記載の内容につきましては、当行が信頼できると考える情報に基づき作成しておりますが、その正確性、信頼性、完全性を保証するものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談いただくようお願い申し上げます。